

島田市長 染谷絹代 様

第一期 島田市ゆめみらい百人会議 エコまち未来 Proj A チーム

**第一期 島田市ゆめみらい百人会議 エコまち未来 Proj A チーム 最終活動報告書****<活動報告と写真>**

エコまち未来 Proj A チームでは、10月18日の任務終了後も、行政と協働して設置した「ごみの更なる減量化推進合同検討会」を継続開催し、また関連した活動も精力的に展開してきましたので下記の通り活動報告（写真）を提出致します。

成果につきましては、別紙「最終提言書に対するその後の結果まとめ」を合わせてご参照ください。

（社名・団体名等敬称 略）

テーマ名	活 動 内 容
「ごみの更なる減量化を推進しよう」	<p>（1）環境課様と協働して、「ごみの更なる減量化推進合同検討会」を設置して、企画段階から一緒のテーブルについて主に、「燃えるごみの減量化」の検討に精力的に取り組みました。合同検討会は都合8回開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 2月24日（火）第1回合同検討会 検討会の目的やテーマについて打合せ</li> <li>◆ 4月22日（水）第2回合同検討会 テーマの絞り込みとその詳細打合せ</li> <li>◆ 5月25日（月）第3回合同検討会 同上</li> <li>◆ 7月 3日（金）第4回合同検討会 テーマ毎の詳細減量対策打合せ</li> <li>◆ 8月11日（水）第5回合同検討会 提言発表会に向けて提言書最終まとめ</li> <li>◆ 12月18日（金）第6回合同検討会 再開、検討継続 新年度具体策検討</li> <li>◆ 2月4日（木）第7回合同検討会 新年度具体的実効策検討</li> <li>◆ 3月24日（木）第8回合同検討会 最終纏め（できた事、できない事整理）</li> </ul> <p>合同検討会では、燃えるごみの減量策を、① エコクッキングの普及 ② 生ごみの自家堆肥化・消滅化 ③ 雑紙の完全分別に絞って検討を進めました。</p> <p style="text-align: center;">&lt;毎回、真剣な討議・座長は、百人会議委員・行政委員双方から選出&gt;</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>（2）エコクッキングの一般家庭への普及策の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 6月7日（日）、エコクッキング（水分除去や調理くずの減量化）を常日頃から忠実に実践している「島田市食推協」さんの「調理現場見学」を行いました。</li> <li>◆ 6月30日（火）、食推協さんの役員会で、「島田市のごみの現状と課題」を報告し、エコクッキングの一般家庭への普及の必要性について提案をさせて頂きました。実行段階では、食推協さんの協力を頂いて協働して、エコクッキングの普及活動を推進していくことになりました。</li> </ul> <p style="text-align: center;">（1 / 3）</p>

<食推協さんの調理現場見学・エコクッキングの種々な小道具の説明を受けた>



(3) 島田市民は、現在のごみ行政に満足しています。しかしそれは「溶融炉」という「燃えるごみ」を面倒な分別や制約なしで何んでも燃やせる便利さ、調法さに満足しているもので、お金で便利さを買っているに過ぎません。お隣の藤枝市は、近代的な溶融炉も最終処分場も持たず、そのために燃えるごみの分別を真剣にやり、ごみの減量化に成功しています。

6月25日(木)、「藤枝市ごみ行政とごみの処理現場の見学会」を実施しました。置かれている環境が異なりますので、単純な比較はできませんが、人口が30%も少ない島田市が、燃えるごみの量と、その経費は藤枝市より格段に多いことがわかりました。その差は「燃えるごみの分別の差」であり、島田市の今後のごみの減量化検討に大きな収穫を得ました。

<藤枝市 高柳清掃工場の、生ごみやプラスチックの分別処理を熱心に見学>



(4) 7月9日(木) 市内で、生ごみの自家堆肥化・消滅化に熱心に取り組んでいる市民活動団体のみなさんに集まって頂き、生ごみの自家処理を一般家庭へ普及させるための意見交換会を開催しました。会議では、キューロ方式(生ごみの消滅化)を中核として、堆肥化ごみ処理機を含めた助成制度を再構築し、生ごみの自家処理を協働して普及させていくことを申し合わせました。

<各団体がそれぞれ取り組んでいる自家処理法の説明と市民普及策を打合せ>



(5) 10/17「島田市暮らし・消費・環境展2016」へ出展 「挑戦！燃えるごみを半分に減らそう」で市民にアピール

出展団体：・金谷ライフクリエイターサークル ・ネットワーク桜花  
・NPO法人しまだ環境ひろば など

<暮らし・消費・環境展2015で来場者に熱心に生ごみの自家処理を説明>



(6) 12/5 生ごみの自家処理学習会「あなたにピッタリの生ごみ処理法を選ぼう」を開催しました。一般市民が多数集まりました。

共催：生ごみ自家処理4団体（金谷ライフクリエイターサークル・ネットワーク桜花  
・NPO法人 しまだ環境ひろば・電気式ごみ処理機を愛用している田中ご夫妻）

<生ごみの自家処理法を実践している各主催団体より説明>



(7) 1/14・3/2の2回 「親子でエコ・クッキング」打合せ

共催：健康づくり課・環境課・島田ガス・食推協・しまだ環境ひろば・島田市の循環型社会を考える会 <本件は、参加者が集まらず中止が決定>



平成28年10月開催予定の、「島田市暮らし・消費・環境展」で改めて、市民を呼び込んで、「親子エコクッキング」を開催することになりました。